

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却資産について

減価償却資産については減価償却は行っていません。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金及び預金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。

2. 基本財産及び特定財産その残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	106,126,416			106,126,416
特定財産				
E.カニングハム青少年 音楽育英事業基金	25,000,000			25,000,000
合 計	131,126,416	0		131,126,416

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 ・ 預 金	11,999,425	7,906,654
立 替 金	15,284	0
預 り 金	3,330	3,330
次期繰越収支差額	11,996,095	7,903,324

4. 固定資産の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
土地 (西麻布)	85,890,860	85,890,860
建物 (軽井沢)	16,240,400	16,240,400
建物 (西麻布)	716,800	716,800
図 面 楽 譜	1,000,000	1,000,000
什器備品(事務所)	4,289,935	4,289,935
合 計	108,137,995	108,137,995